

森の中のソファで 昼寝 夏の午後

長いある種の眠りから覚めた気がした。

しっかりと今を楽しみ続けてはきたのだが、

午後の日差しを浴びてそんな気持ちになった。

トンネルは、あったようでなかったようでやはりあったのだろうか。

今では分からない。

森の小道を歩く。

手には地図が一つ。

文具屋の店主が手渡ししてくれたモノである。

・・・・・・・・・・そこにソファがある。

色は橙色をしている。

小一時間眠ると、

とっても癒しになるだろう。夜も眠れるだろう。

3時間前。スマートフォンで検索をしたら、

体験版は以上になります。ご読了ありがとうございます。
した。